

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日(土)

会場 日立第一高等学校体育館

【男子の部】 第2日目 Cコート 第3試合

チームA 普通寺第一 香川	103	{ 29 1Q 17 26 2Q 33 23 3Q 18 25 4Q 11 OT	79	チームB 名古屋 愛知
----------------------------	-----	---	----	--------------------------

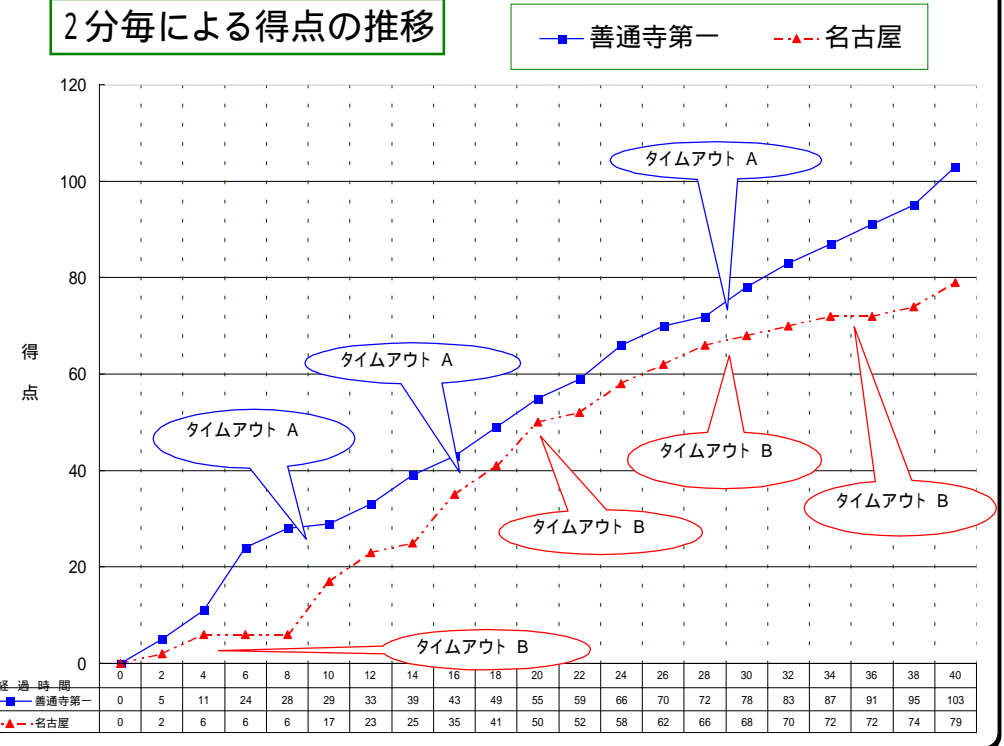
普通寺第一

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	西山 彰人	10	1	1	2	2	3	3	1	1	1	2	2	3	0	25
5	吉村 智行	25	4	8	6	11	1	1	3	0	4	4	2	5	0	26
6	西野 敬佑	16	2	5	5	9	0	0	2	3	2	2	0	0	1	40
7	吉本 海人	2	0	2	1	4	0	0	4	0	2	4	0	8	0	25
8	岩丸 竜也	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
9	山花 健作	22	0	2	9	17	4	5	4	3	1	3	2	3	0	24
10	高畑 雄一	5	1	1	1	3	0	0	3	1	1	0	0	0	1	18
11	安藤 裕希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
12	片山雄二郎	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
13	松岡 孝昌	3	0	0	1	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	8
14	松井 亮	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2
15	高尾 亮太	16	0	0	8	10	0	0	2	7	2	2	0	1	3	27
コーチ	松岡 修								0							
		103	8	21	35	60	9	11	22	17	14	20	6	21	5	200
		確率	38.1%		58.3%		81.8%		計	31						

名古屋

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	松村 剛司	4	0	0	2	3	0	0	1	0	0	2	0	0	0	14
5	栗山 敦規															DNP
6	横井 亮祐	7	0	0	3	7	1	2	1	6	0	3	1	0	0	30
7	秦 隆裕	8	0	6	4	9	0	2	2	0	2	1	3	2	0	27
8	杉原 徹哉	16	2	6	4	11	2	4	4	0	1	4	2	1	1	22
9	中条 孝紀	6	0	1	2	4	2	4	1	5	2	2	0	0	0	21
10	中塚 翔大	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	13
11	伊藤 大	16	0	0	6	8	4	6	2	2	5	1	3	1	1	29
12	永田 紘平	18	2	7	4	12	4	4	2	2	3	7	0	0	0	35
13	加藤 淳一	2	0	0	1	3	0	0	2	0	0	0	0	2	0	9
14	堀部 慎二															DNP
15	児玉 圭															DNP
コーチ	竹之下秀樹								0							
		79	4	20	27	60	13	22	15	15	13	20	9	7	2	200
		確率	20.0%		45.0%		59.1%		計	28						

2分毎による得点の推移



戦評

両チームハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームスタート。普通寺#5吉村の変幻自在なオフェンスワークとショットインプレスなどのディフェンスに翻弄され、名古屋は全くペースがつかめなまま一時18点差にまでリードされるなど苦しい展開。名古屋17-29普通寺で第1P終了。

防戦一方になるかと思われた名古屋だが、#6横井の高さを生かし、リバウンドにからめられるようになると落ち着きを取り戻す。普通寺は#5吉村、#9山花のファウルによりオフェンスのリズムが狂い、普通寺のリードは5点となり第2P終了。

勢いに乗る名古屋だが、普通寺#4西山が苦しい所で3Pを決めると、ディフェンスリバウンドからのファーストブレイクや相手のファウルを誘うプレイなど、本来の脚力を生かしたバスケットを展開する。名古屋は3-2ゾーンに切り換え応戦するも、普通寺の流れを切るまでにはいならず第3P終了。

第4Pも流れはそのままに、苦戦を強いられた時に、5人全員が走り負けしなかった普通寺が、最後は名古屋を圧倒した。

主審 山口彰彦

副審 大久保好純

記入者 長谷川智子